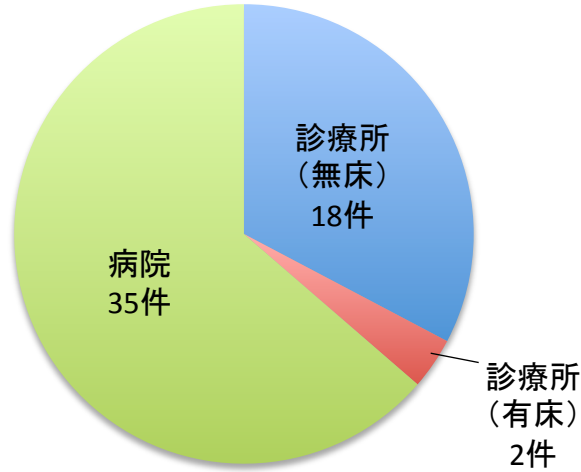


水害・台風19号時対応アンケート集計

(京都透析医会：平成27年1月実施)

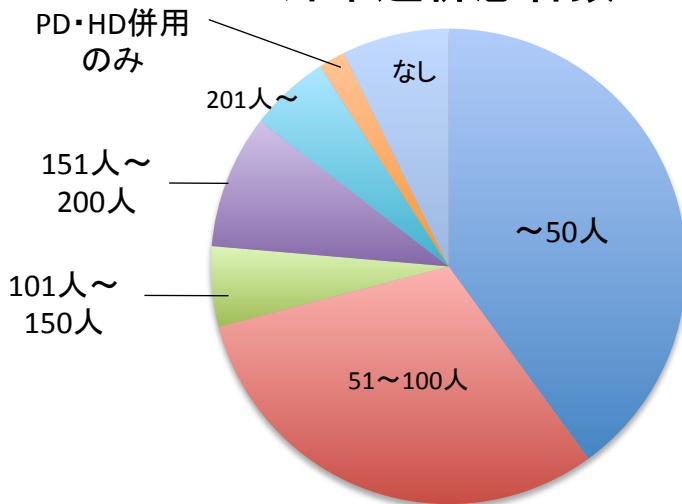
施設形態



アンケート送付：80施設

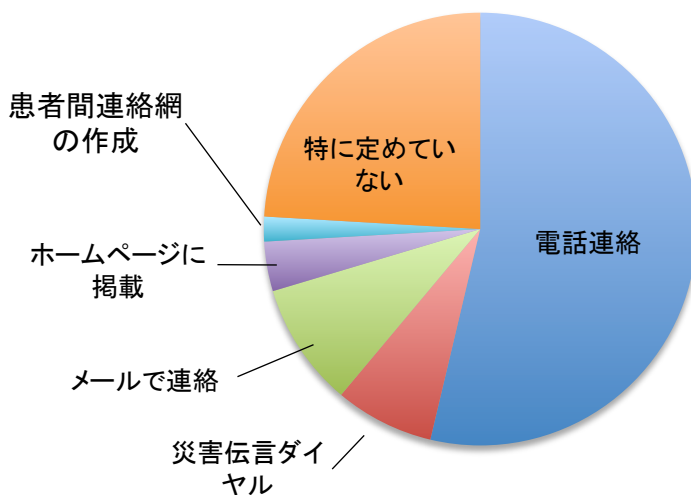
回答数：55施設

外来透析患者数



~50人	22
51~100人	17
101人~150人	3
151人~200人	5
201人~	3
PD・HD併用のみ	1
なし	4

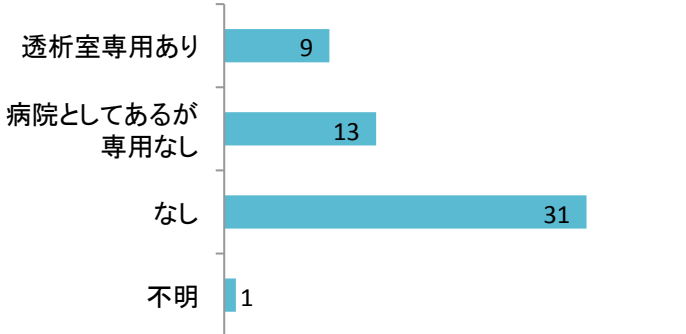
災害時の患者との連絡方法



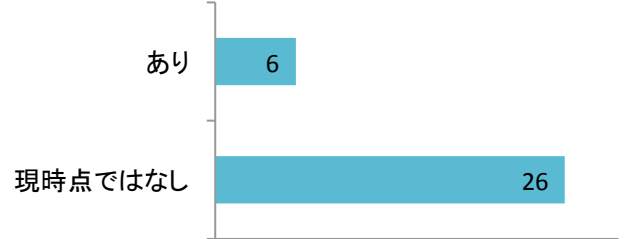
電話連絡	29
災害伝言ダイヤル	4
メールで連絡	5
ホームページに掲載	2
患者間連絡網の作成	1
特に定めていない	13

水害に関する対策など

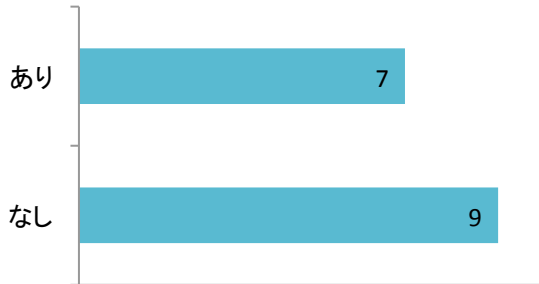
水害時マニュアルの有無



水害時透析室専用マニュアル作成予定

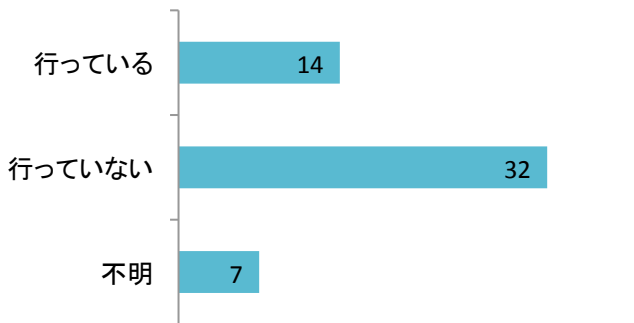


水害時出勤規定

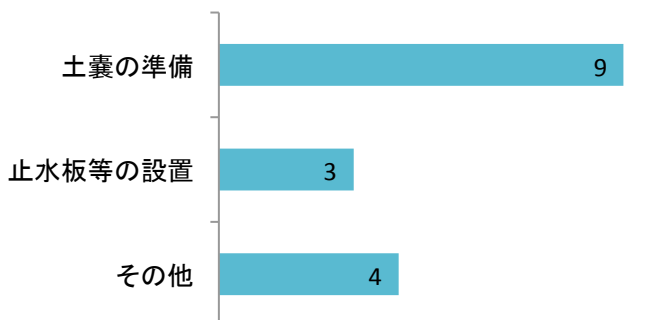


- ・透析専用「災害時マニュアル」はあるが、水害、台風専用はなし。
- ・出勤可能な全員
- ・各部署からの連絡に応じて参集する
- ・特別警戒水位で責任者が出勤

平時の水害対策



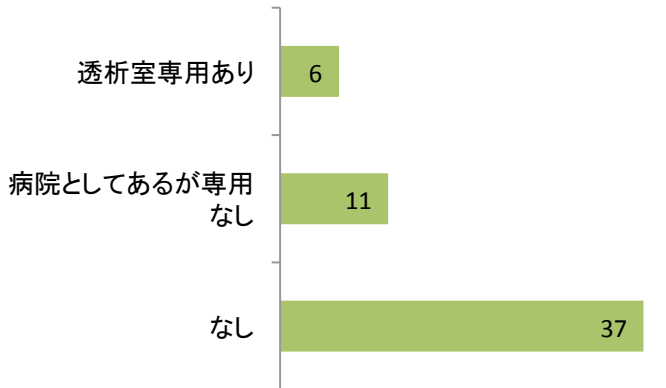
具体的な水害対策



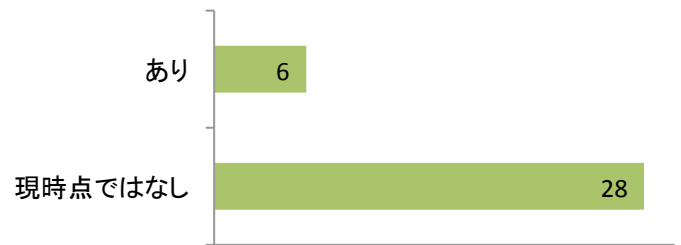
- ・回路離脱などのマニュアルの作成、見直し、追加
消防署の協力による防災訓練を実施
関西電力などへの協力依頼
透析医会などとの協議、協力体制
患者さんへの説明
排水ポンプ配置
部分的・非常用電源を設置
- ・非常食の備蓄
- ・災害対策本部が設立時にカルテや薬品、医療機器等の物品を退避させる手順の作成を行っている

台風に関する対策など

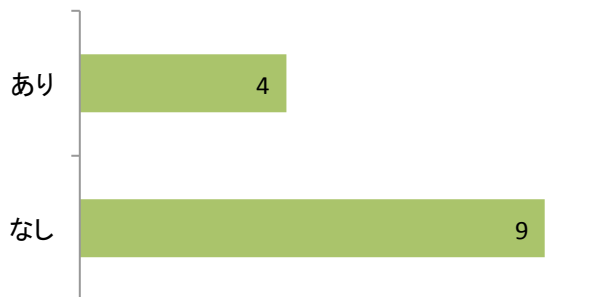
台風時マニュアルの有無



台風時透析室専用マニュアル作成予定



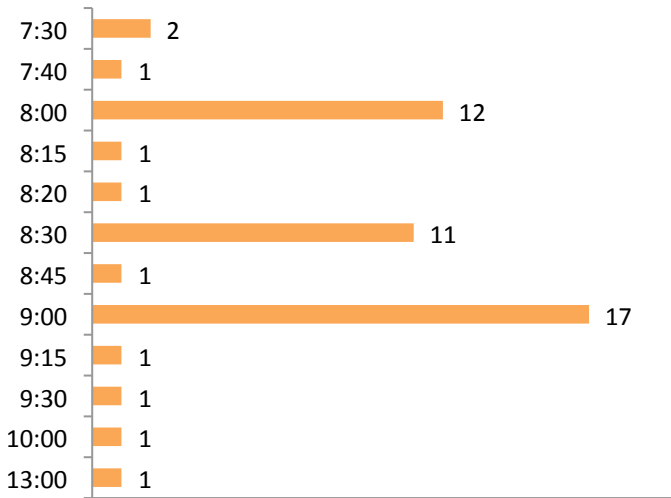
台風時出勤規定の有無



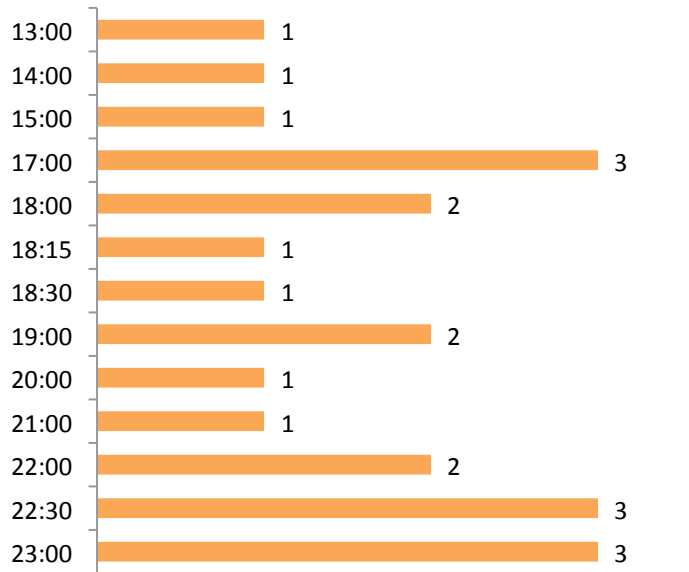
- ・ 院長判断、責任者判断、個々の職員判断のもと、災害時(水害時、台風時、停電時他)用職員連絡網により、電話～メール連絡を実施
- ・ 災害対策本部よりの指示

台風19号時の状況

平時の透析開始時間



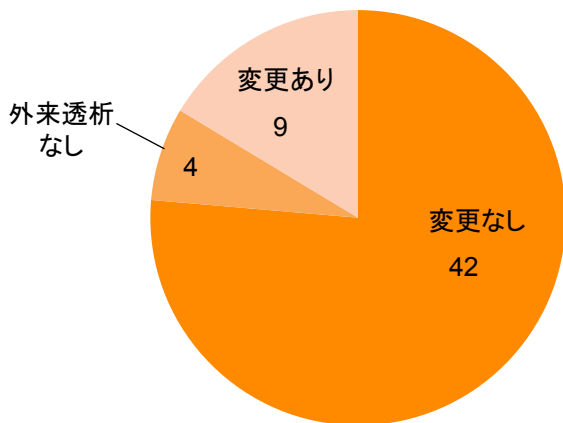
平時の透析終了時間



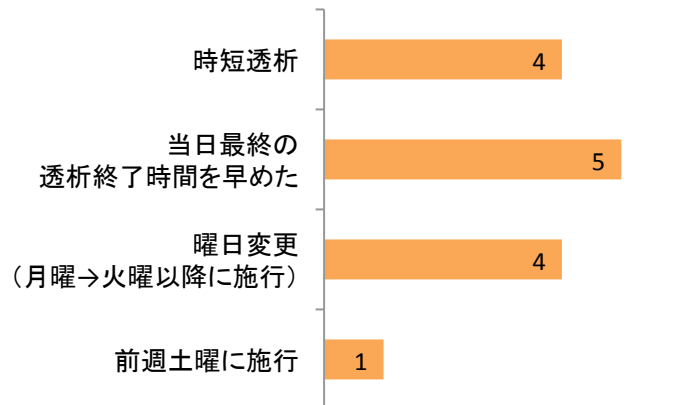
クール数



透析時間等変更施設数



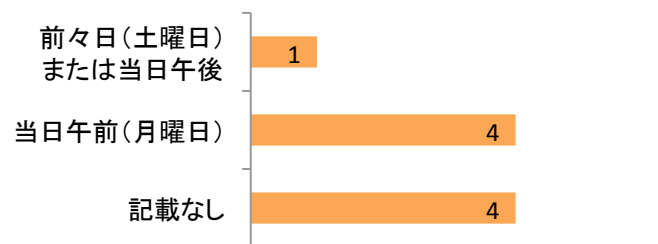
透析時間変更内容(重複あり)



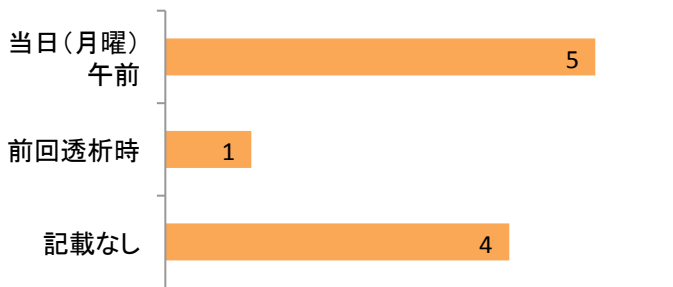
最終透析終了時間の繰り上げ時間数



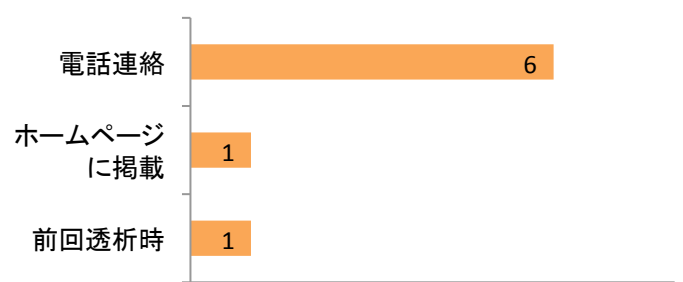
対応を決定した時期



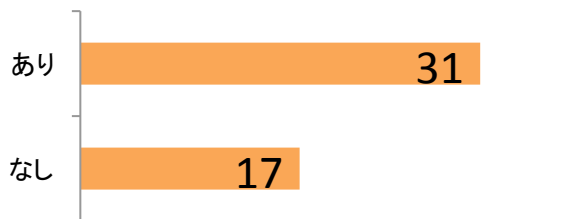
患者への連絡時期(重複あり)



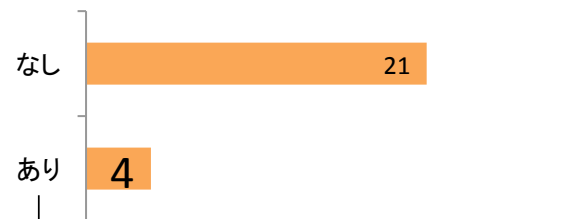
患者への連絡方法



患者送迎の有無

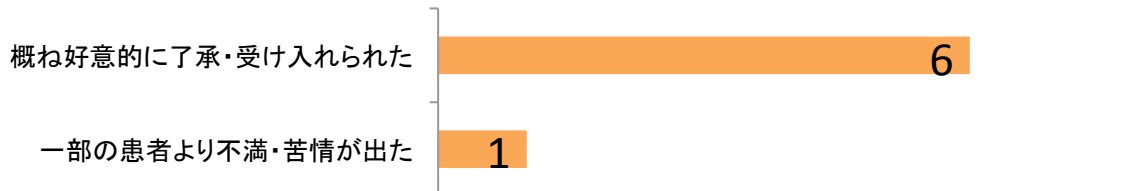


送迎への影響



- ・ 自院の車両で臨時のタイムスケジュールで運行
- ・ 到着時刻が遅れる

対応についての患者さんの反応



水害・台風時の対応で各施設で実施されていること、困られていること

- ・ 公共交通機関を利用している患者・スタッフが足止めをくらった(過去最高5時間)。
- ・ 透析時間短縮、曜日変更などの決定時期が困難である。
現時点で患者に迅速に決定事項を知らせる手段が構築できていない。
- ・ 各施設の連携が取れていない
- ・ 地震、火災時のマニュアルはありますが、水害、台風に対してはマニュアルがない状態です。ただ、病院自体が高台に所在するため、長時間にわたる冠水はないように思っています。